

MUGC GSケイマン・ファンド GS オーストラリア・ ハイブリッド証券 ファンド

ケイマン籍／オープン・エンド契約型外国投資信託
米ドルクラス／豪ドルクラス／
円クラス(為替ヘッジあり)／米ドルクラス(為替ヘッジあり)

交付運用報告書

第13期
作成対象期間：2024年10月1日～2025年9月30日

	第13期末		第13期	
通貨クラス (表示通貨)	1口当たり 純資産価格	純資産総額 (単位:千)	騰落率 (%)	1口当たり 分配金額
米ドルクラス (米ドル)	5.10	69,136	0.77	0.180
豪ドルクラス (豪ドル)	8.38	364,281	5.46	0.240
円クラス (為替ヘッジあり) (円)	8,128	3,549,323	1.37	240
米ドルクラス (為替ヘッジあり) (米ドル)	10.67	225,652	5.87	0.300

(注1) 1口当たり純資産価格および純資産総額には、取引を取引日翌日に反映するという原則に基づく数値が記載されており、計算期間の最終ファンド営業日当日に発生した取引を含んでいません。以下同じです。

(注2) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。

(注3) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、MUGC GSケイマン・ファンドー GS オーストラリア・ハイブリッド証券ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第13期の決算を行いました。

ファンドは、「ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシーー オーストラリア・エンハンスト・インカム・ファンドⅡ」(以下「マスター・ファンド」といいます。)を通じて、主に豪ドル建てのハイブリッド証券(劣後債および優先証券)ならびにシニア債に投資することにより、インカム・ゲインおよびキャピタル・ゲインからなる長期的なトータル・リターンを追求します。

ここに、運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイト(www.gsam.co.jp)にて電磁的方法により提供しています。

ファンドの運用報告書(全体版)は受益者のご請求により書面で交付されます。書面での交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

代行協会
ゴールドマン・サックス・アセット・
マネジメント株式会社

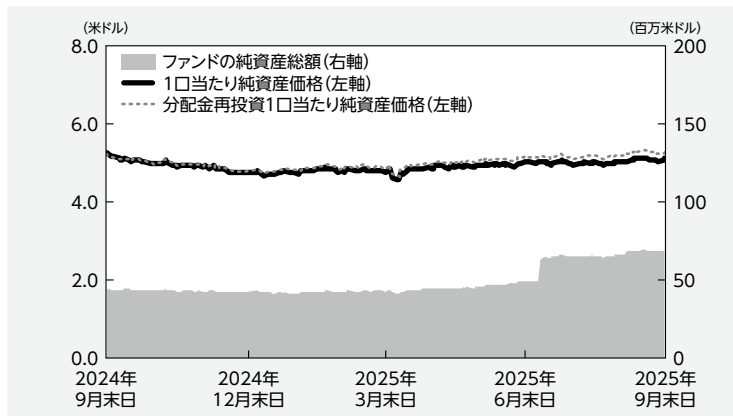
投資顧問会社
ゴールドマン・サックス・アセット・
マネジメント・インターナショナル

管理会社
ルクセンブルク三菱UFJ
インベスターサービス銀行S.A.

運用経過

当期の1口当たり純資産価格等の推移について

■米ドルクラス



第12期末の1口当たり純資産価格	5.25米ドル
第13期末の1口当たり純資産価格	5.10米ドル(分配金額0.180米ドル)
騰落率	0.77%

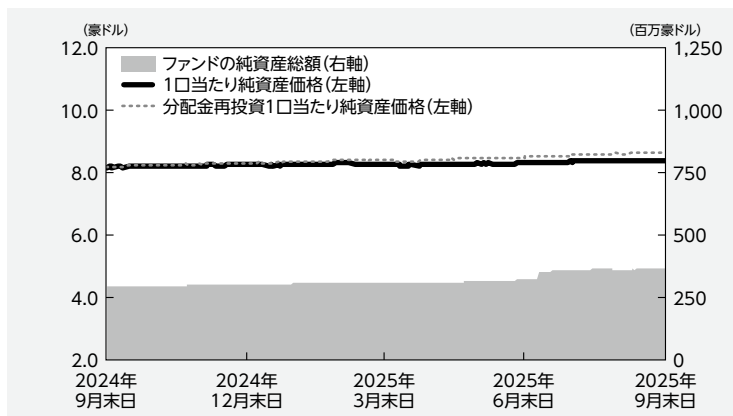
(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。

(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

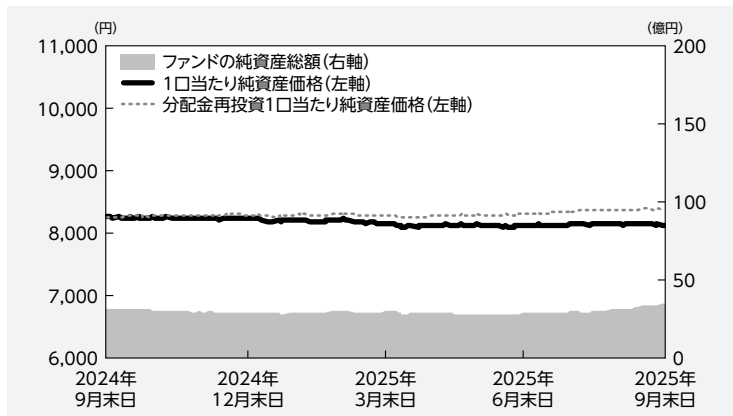
(注4) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

■豪ドルクラス



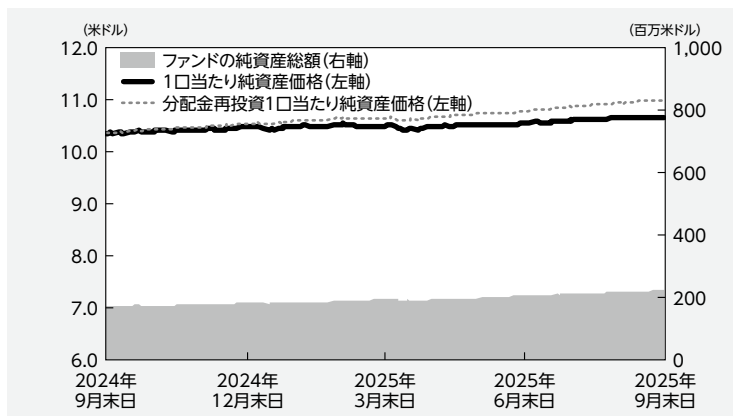
第12期末の1口当たり純資産価格	8.18豪ドル
第13期末の1口当たり純資産価格	8.38豪ドル(分配金額0.240豪ドル)
騰落率	5.46%

■円クラス(為替ヘッジあり)



第12期末の1口当たり純資産価格	8,257円
第13期末の1口当たり純資産価格	8,128円(分配金額240円)
騰落率	1.37%

■米ドルクラス(為替ヘッジあり)



第12期末の1口当たり純資産価格	10.37米ドル
第13期末の1口当たり純資産価格	10.67米ドル(分配金額0.300米ドル)
騰落率	5.87%

●1口当たり純資産価格の主な変動要因

上昇要因

保有する債券からの利息収入や、クレジットのスプレッド(国債に対する上乗せ金利)が縮小したことなどが純資産価格の上昇要因となりました。

下落要因

分配金をお支払いしたことが純資産価格の下落要因となりました。

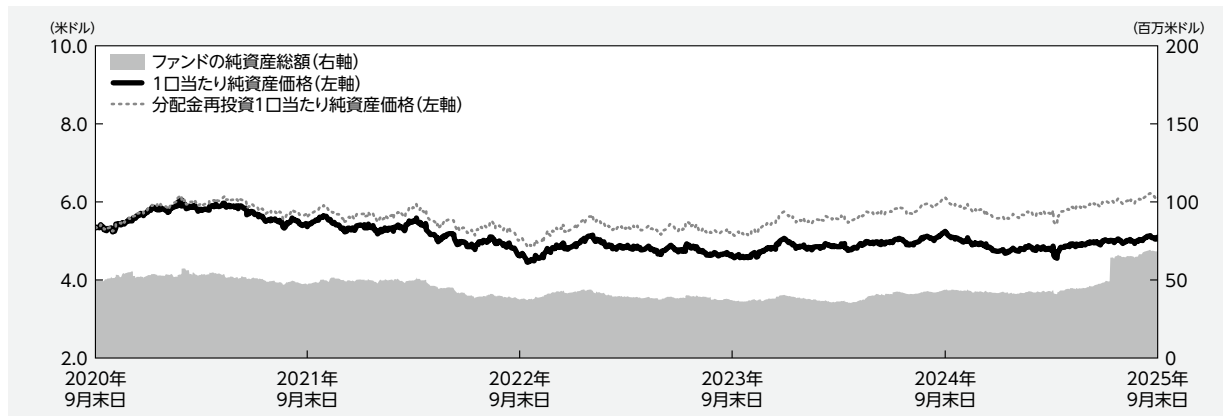
費用の明細

項目	項目の概要		
管理報酬 (副管理報酬を含む)	ファンドの純資産総額の0.05%(年率) ファンド資産の管理運用、ファンド証券の発行・買戻し業務に対する対価		
受託報酬	ファンドの純資産総額の0.01%(年率) ファンドの受託業務に対する対価		
管理事務代行報酬 および名義書換事務 代行報酬	純資産総額	料率(年率)	ファンドの帳簿の維持、純資産価額の計算、受益者名簿の維持、 名義書換代行業務に対する対価
	500百万米ドルまで	0.040%	
	500百万米ドル超 10億米ドルまで	0.030%	
	10億米ドル超	0.025%	
投資顧問報酬	ファンドの純資産総額の0.80%(年率) 投資顧問報酬には副投資顧問会社に支払われる 副投資顧問報酬が含まれます。 ファンド資産の運用業務に対する対価		
販売報酬	ファンドの純資産総額の0.80%(年率) 日本におけるファンド証券の販売・買戻しの取次業務に対する対価		
代行協会員報酬	ファンドの純資産総額の0.03%(年率) 1口当たり純資産価格の公表、ファンド証券に関する目論見書、決算 報告書その他の書類の販売会社に対する交付等の業務に対する 対価		
その他の費用(当期)	0.04%	設立費用、監査費用、弁護士費用、印刷費用、有価証券売買時の 売買委託手数料、保管費用等 ファンドは、マスター・ファンドの無報酬クラスに投資することを予定 しており、マスター・ファンドの投資顧問報酬は負担しませんが、 その他の報酬(年率0.06%を上限とする管理事務代行報酬および 保管報酬が含まれます。)および費用を負担します。	

(注) 報酬については、目論見書に定められている料率を記しています。「その他の費用(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

■米ドルクラス

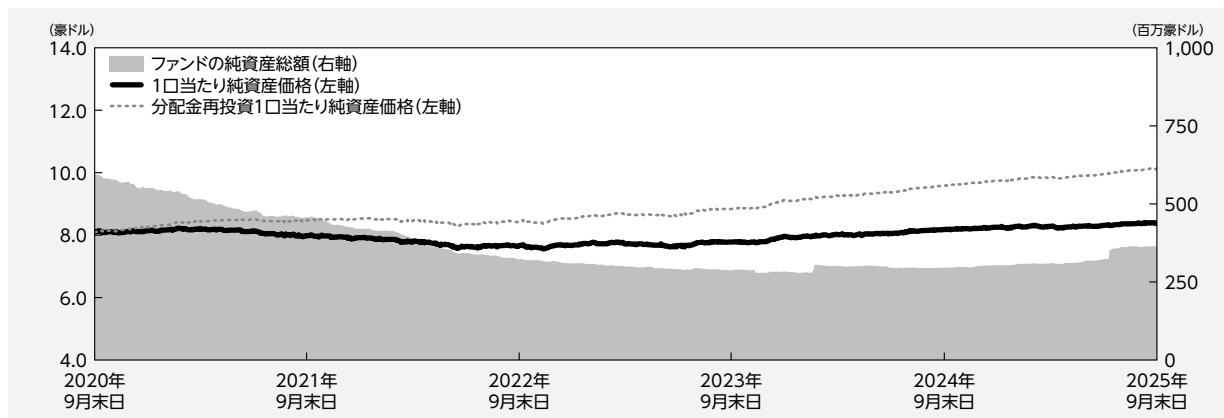


	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日	第13期末 2025年 9月末日
1口当たり純資産価格(米ドル)	5.35	5.40	4.62	4.65	5.25	5.10
1口当たり分配金額 (米ドル)	－	0.240	0.195	0.180	0.180	0.180
騰落率 (%)	－	5.29	－11.20	4.50	17.16	0.77
純資産総額 (千米ドル)	49,789	47,418	37,545	37,345	43,795	69,136

(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第8期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。

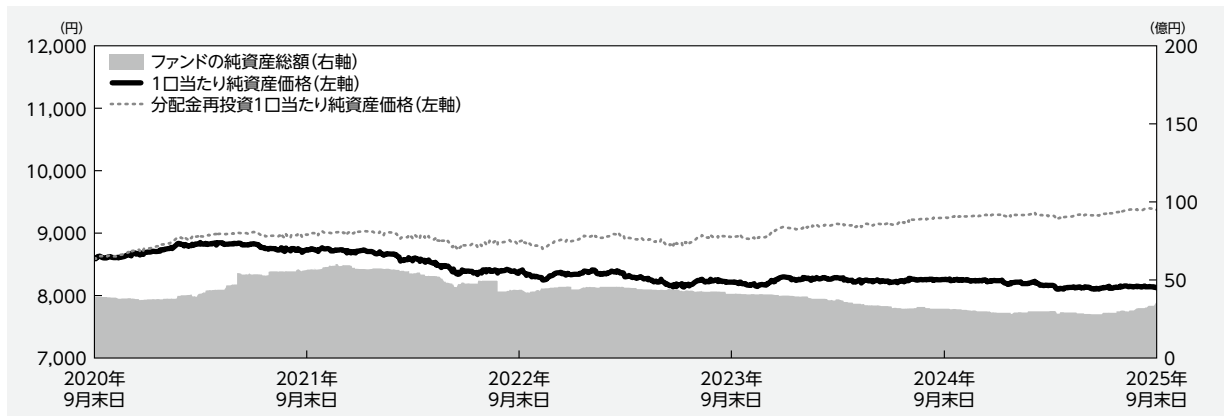
(注2) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

■豪ドルクラス



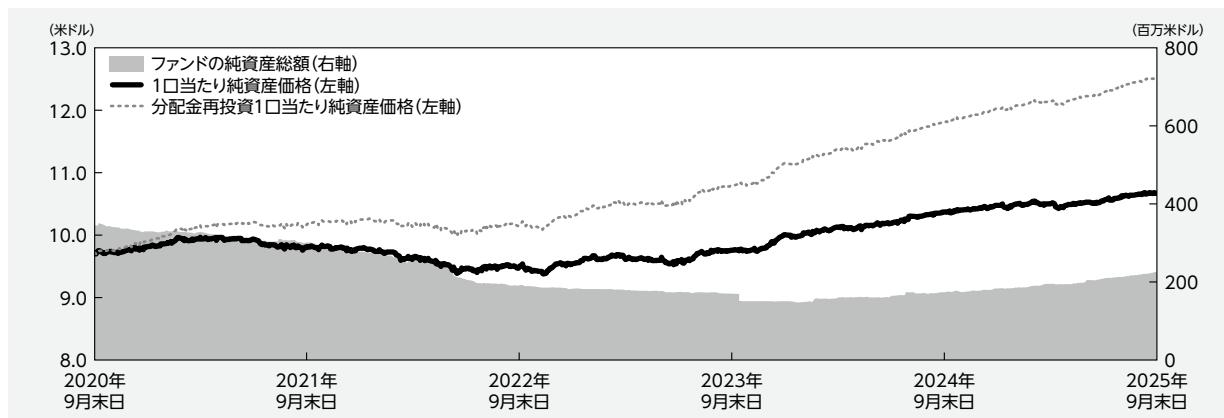
	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日	第13期末 2025年 9月末日
1口当たり純資産価格 (豪ドル)	8.10	7.99	7.67	7.78	8.18	8.38
1口当たり分配金額 (豪ドル)	—	0.480	0.300	0.240	0.240	0.240
騰落率 (%)	—	4.65	-0.26	4.65	8.35	5.46
純資産総額 (千豪ドル)	594,706	456,149	323,126	288,140	296,080	364,281

■円クラス(為替ヘッジあり)



	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日	第13期末 2025年 9月末日
1口当たり純資産価格 (円)	8,602	8,733	8,386	8,216	8,257	8,128
1口当たり分配金額 (円)	—	240	240	240	240	240
騰落率 (%)	—	4.35	-1.25	0.85	3.47	1.37
純資産総額 (千円)	3,913,810	5,677,137	4,371,238	4,117,545	3,167,630	3,549,323

■米ドルクラス(為替ヘッジあり)



	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日	第13期末 2025年 9月末日
1口当たり純資産価格 (米ドル)	9.72	9.81	9.50	9.76	10.37	10.67
1口当たり分配金額 (米ドル)	-	0.360	0.315	0.300	0.300	0.300
騰落率 (%)	-	4.68	0.05	6.00	9.47	5.87
純資産総額 (千米ドル)	347,746	301,440	191,753	170,450	174,020	225,652

投資環境について

2025年9月までの12か月間においては、トランプ米大統領が2期目に入り、通商政策を巡る発言や地政学的リスクが高まったことで、世界の金融市場は大きく変動しました。欧州中央銀行、イングランド銀行、カナダ銀行、ニュージーランド準備銀行など主要中央銀行は期初にかけて緩和姿勢を継続しましたが、「リベレーション・デー(解放の日)」を境に先進国の景気見通しは大きく変化し、市場のボラティリティも一段と高まりました。こうした状況下、多くの中央銀行は2025年を通じて政策判断に慎重姿勢を維持しました。米国では、期初にかけて利下げが継続しましたが、新たな関税政策の発表を受け、米連邦公開市場委員会(FOMC)は2024年11月会合以降、2025年9月まで政策金利を据え置きました。9月の25bp利下げは、成長の鈍化と雇用指標の弱さを踏まえたもので、当期中の累計では下限金利の4%に対し75bpの利下げとなりました。失業率見通しは前回比0.1%上昇し4.5%となりました。景気指標が予想を下回る中、米10年国債利回りは3.76%から4.13%へ上昇しました。

オーストラリアでは、オーストラリア準備銀行(RBA)が2025年に利下げサイクルへ入り、当期中に計3回の利下げを実施しました。政策金利は4.35%から3.60%へ低下し、2月、5月、8月にそれぞれ利下げが行われました。また、3月1日にはガバナンス体制を見直し、従来の理事会を廃止して新たにガバナンス委員会および金融政策委員会を設置しました。委員会には2名が新規に加わりましたが、総裁はミシェル・ブロック氏が続投しました。当期中、市場はトランプ米大統領による関税発表もありボラティリティの高い展開となりました。トリム平均インフレ率は目標範囲(2~3%)に向けて低下し、失業率も4.4%と比較的安定して推移しました。RBAは今後の金利動向に関する明確なフォワード・ガイダンスを控え、物価安定と完全雇用の維持を優先しつつ、経済・リスク要因を総合的に判断する姿勢を示しました。

信用市場では、社債およびハイブリッド債のスプレッドが大幅に縮小しました。海外投資家の資金流入は堅調で、新規発行は高い需要が続きました。2025年4月の「リベレーション・デー」で発行が一時的に停滞したものの、低金利環境が追い風となり、後半は発行が活発化しました。特に劣後債やティア2債は利回り妙味から投資家の関心を集めました。豪ドル建て市場も拡大し、新規参入の発行体が増加、カンガルー債市場も活況を呈しました。流通市場も良好な流動性が維持されました。また、オーストラリア健全性規制庁(APRA)はAT1銀行債について2027年から段階的に廃止する方針を示しました。

為替市場では、豪ドルは米ドルに対してほぼ横ばい、円に対してはやや下落して終了しました。ただし、年間の動きとしては、2025年4月の関税発表で豪ドルが急落した後、投資家心理の改善と豪州経済の底堅さを背景に年後半は持ち直した形でした。

ポートフォリオについて

収益の大半はインカム収入によるものでしたが、デュレーション調整の積極的なトレーディングやクレジットスプレッドの縮小も寄与しました。4月の「リベレーション・デー」局面では、私たちが採用したイールドカーブのステープナー戦略がスプレッド変動による悪影響を緩和しました。なかでも、ティア2債への配分がファンド全体のパフォーマンスに最も大きく貢献しました。銘柄別では、クレディアグリコールのティア2債、パシフィック・ナショナルのシニア債、ANZ Holdings(NZ)の劣後債などが大きく貢献しました。加えて、3-10年ステープナー取引において10年国債先物が良好なパフォーマンスを示しました。一方、90日物銀行券先物や3年国債先物によるヘッジは逆風となり、一部でパフォーマンスを押し下げました。

ファンドは引き続き、リスク調整後リターンを最大化を目指して機動的にポジションを調整しています。当期末時点でのポートフォリオの平均格付は投資適格(BBB)、ランニング利回りは5.98%でした。

分配金について

当期(2024年10月1日～2025年9月30日)の1口当たり分配金(税引前)は下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

■米ドルクラス

分配日	1口当たり純資産価格 (米ドル)	1口当たり分配金額(米ドル) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(米ドル) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2024年10月10日	5.08	0.015 (0.29%)	0.085
2024年11月12日	4.96	0.015 (0.30%)	-0.105
2024年12月10日	4.84	0.015 (0.31%)	-0.105
2025年1月10日	4.68	0.015 (0.32%)	-0.145
2025年2月10日	4.79	0.015 (0.31%)	0.125
2025年3月11日	4.80	0.015 (0.31%)	0.025
2025年4月10日	4.74	0.015 (0.32%)	-0.045
2025年5月12日	4.85	0.015 (0.31%)	0.125
2025年6月10日	4.97	0.015 (0.30%)	0.135
2025年7月10日	5.01	0.015 (0.30%)	0.055
2025年8月12日	5.00	0.015 (0.30%)	0.005
2025年9月10日	5.10	0.015 (0.29%)	0.115

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3)2024年10月10日の直前の分配日(2024年9月10日)における1口当たり純資産価格は、5.01米ドルでした。

■豪ドルクラス

分配日	1口当たり純資産価格 (豪ドル)	1口当たり分配金額(豪ドル) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(豪ドル) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2024年10月10日	8.17	0.020 (0.24%)	0.040
2024年11月12日	8.20	0.020 (0.24%)	0.050
2024年12月10日	8.23	0.020 (0.24%)	0.050
2025年 1月10日	8.24	0.020 (0.24%)	0.030
2025年 2月10日	8.26	0.020 (0.24%)	0.040
2025年 3月11日	8.28	0.020 (0.24%)	0.040
2025年 4月10日	8.23	0.020 (0.24%)	-0.030
2025年 5月12日	8.27	0.020 (0.24%)	0.060
2025年 6月10日	8.28	0.020 (0.24%)	0.030
2025年 7月10日	8.31	0.020 (0.24%)	0.050
2025年 8月12日	8.36	0.020 (0.24%)	0.070
2025年 9月10日	8.38	0.020 (0.24%)	0.040

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3)2024年10月10日の直前の分配日(2024年9月10日)における1口当たり純資産価格は、8.15豪ドルでした。

■円クラス(為替ヘッジあり)

分配日	1口当たり純資産価格 (円)	1口当たり分配金額(円) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(円) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2024年10月10日	8,239	20 (0.24%)	12
2024年11月12日	8,237	20 (0.24%)	18
2024年12月10日	8,240	20 (0.24%)	23
2025年 1月10日	8,205	20 (0.24%)	-15
2025年 2月10日	8,193	20 (0.24%)	8
2025年 3月11日	8,185	20 (0.24%)	12
2025年 4月10日	8,113	20 (0.25%)	-52
2025年 5月12日	8,126	20 (0.25%)	33
2025年 6月10日	8,110	20 (0.25%)	4
2025年 7月10日	8,121	20 (0.25%)	31
2025年 8月12日	8,138	20 (0.25%)	37
2025年 9月10日	8,140	20 (0.25%)	22

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3)2024年10月10日の直前の分配日(2024年9月10日)における1口当たり純資産価格は、8,247円でした。

■米ドルクラス(為替ヘッジあり)

分配日	1口当たり純資産価格 (米ドル)	1口当たり分配金額(米ドル) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(米ドル) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2024年10月10日	10.36	0.025 (0.24%)	0.065
2024年11月12日	10.40	0.025 (0.24%)	0.065
2024年12月10日	10.44	0.025 (0.24%)	0.065
2025年 1月10日	10.45	0.025 (0.24%)	0.035
2025年 2月10日	10.48	0.025 (0.24%)	0.055
2025年 3月11日	10.51	0.025 (0.24%)	0.055
2025年 4月10日	10.45	0.025 (0.24%)	-0.035
2025年 5月12日	10.49	0.025 (0.24%)	0.065
2025年 6月10日	10.51	0.025 (0.24%)	0.045
2025年 7月10日	10.56	0.025 (0.24%)	0.075
2025年 8月12日	10.62	0.025 (0.23%)	0.085
2025年 9月10日	10.66	0.025 (0.23%)	0.065

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3)2024年10月10日の直前の分配日(2024年9月10日)における1口当たり純資産価格は、10.32米ドルでした。

今後の運用方針

流通市場において割安な証券を特定し投資すること、新規発行債券を厳選して市場に参加することにフォーカスしています。シニア社債とハイブリッド証券の両方の新発債市場が引き続き活発であると考え、実際のリスクに比べて高い相対利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に引き続き注力します。新たな投資機会を求める際に、引き続き市場動向と環境を注視していきます。

今後も引き続き投資方針に基づいて運用を行います。

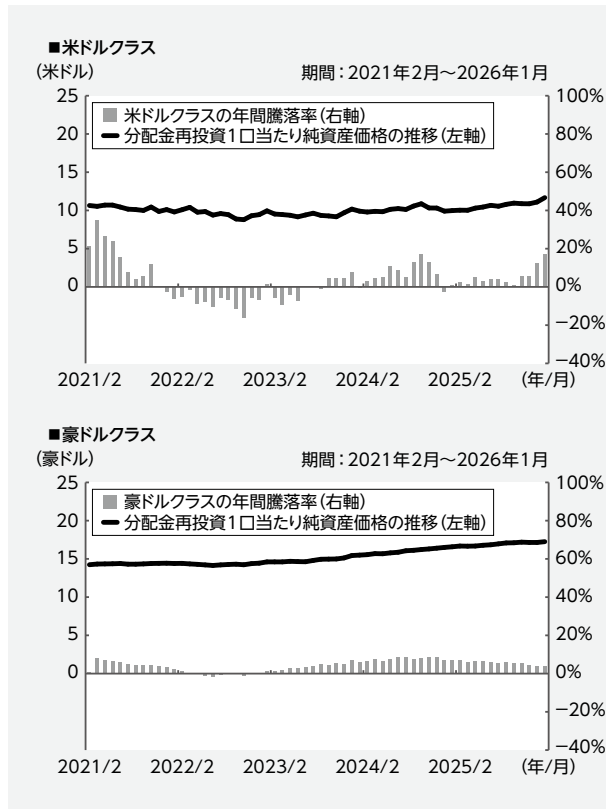
お知らせ

- 信託期間の延長について
ファンドの信託期間は、「2027年9月30日まで」から「2032年9月30日まで」に延長されます。

ファンドの概要

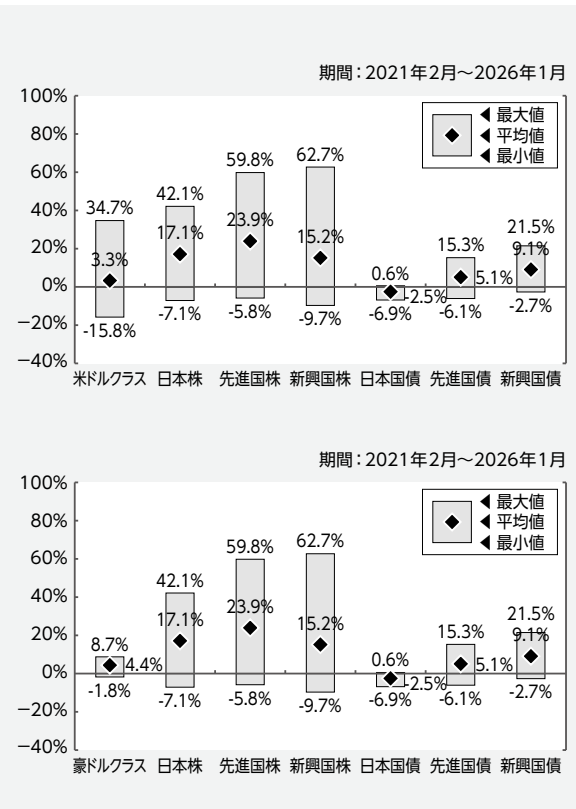
ファンド形態	ケイマン籍／オープン・エンド契約型外国投資信託
信託期間	2027年9月30日まで。ただし、下記「繰上償還」に記載の事由により早期に終了する場合を除きます。 設定日:2012年9月26日(米ドルクラス／豪ドルクラス／円クラス(為替ヘッジあり)) 2018年3月28日(米ドルクラス(為替ヘッジあり))
繰上償還	<p>ファンドは、以下の場合、2027年9月30日以前に終了することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> (i) 特別決議により可決された場合 (ii) ファンドのケイマン諸島における規制ミューチュアル・ファンドとしての当局による許可または他の承認が廃止または改正された場合 (iii) 管理会社との協議を経た受託会社が、その裁量で、ファンドを継続することが現実的でなく、望ましくなく、または受益者の利益に反すると判断した場合 (iv) 受託会社が辞任した後、適切な代替または後継受託会社を確保できない場合 (v) ファンドの純資産価額が250万米ドル相当を下回った場合、受託会社は管理会社と協議の上、ファンドを解散させることがあります。解散が決定した場合、受益者への通知は償還の30日前までに行われます。また、各ファンド証券の純資産価額が250万米ドル相当を下回った場合には、受託会社は管理会社と協議の上、当該ファンド証券を償還することがあります。償還が決定した場合、受益者への通知は償還の30日前までに行われます。 (vi) マスター・ファンドが終了となる場合
運用方針	<p>ファンドは、「ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー – オーストラリア・エンハンスト・インカム・ファンドII」(マスター・ファンド)を通じて、主に豪ドル建てのハイブリッド証券(劣後債および優先証券)ならびにシニア債に投資することにより、インカム・ゲインおよびキャピタル・ゲインからなる長期的なトータル・リターンを追求します。</p>
主要投資対象	<p>マスター・ファンドは、通常の市況の下で、その資産(現金および現金等価物を除きます。)を、主に豪ドル建てで発行されるハイブリッド証券およびシニア債で構成される分散されたポートフォリオに投資することをめざします。</p> <p>マスター・ファンドは、その他の通貨建てで発行される証券に投資することができ、また、固定金利または変動金利の証券に投資することもできます。</p>
ファンドの運用方法	<p>ファンドは、マスター・ファンドを通じて、主に豪ドル建てのハイブリッド証券およびシニア債に投資します。</p> <p>マスター・ファンドは、その一般的な投資方針の一環として、金融デリバティブ商品(トータル・リターン・スワップ、指数先物、差金決済取引(CFD)、外国為替先物契約およびオプションを含みますがこれらに限られません。)についての取引を行うことができます。</p> <p>マスター・ファンドは、エクスポージャーをヘッジするために、主に空売りすることにより、株価指数先物、銀行手形先物、政府債先物または普通株式についての取引を利用することができます。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ● 投資対象の購入、投資および追加の結果、ファンドの純資産価額の50%を超えて、金融商品取引法第2条第1項に規定される「有価証券」の定義に該当しない資産によってファンドの資産が構成される場合、かかる投資対象の購入、投資および追加を行わないものとします。 ● 私募証券、非上場証券または不動産等、すぐに現金化できない流動性に欠ける資産に対しその純資産価額の15%を超えて投資を行いません。 ● 空売りされる有価証券の時価総額は、ファンドの純資産価額を超えないものとします。 ● ファンドの純資産価額の10%を超えて、借入れを行わないものとします。 ● ファンドは、マネー・マーケット・ファンドにファンドの純資産価額の10%を超えて投資をしません。 ● 一者に係る株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーのファンドの純資産総額に対する比率は、一般社団法人資産運用業協会が発行した規則の第17条の2(以下「規則」といいます。)に記載される制限に従うものとします。当該制限を超えることとなった場合には、規則に記載される制限内となるよう投資対象の調整を行います。 <p>*上記は通常の状態における投資制限であり、一定の条件の下で別の取扱いとなることがあります。</p>
分配方針	<p>原則として、毎月10日(ファンド営業日でない場合は翌ファンド営業日。以下「分配日」といいます。)に収益の分配が行われます。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>

ファンドの年間騰落率および
分配金再投資1口当たり純資産価格の推移

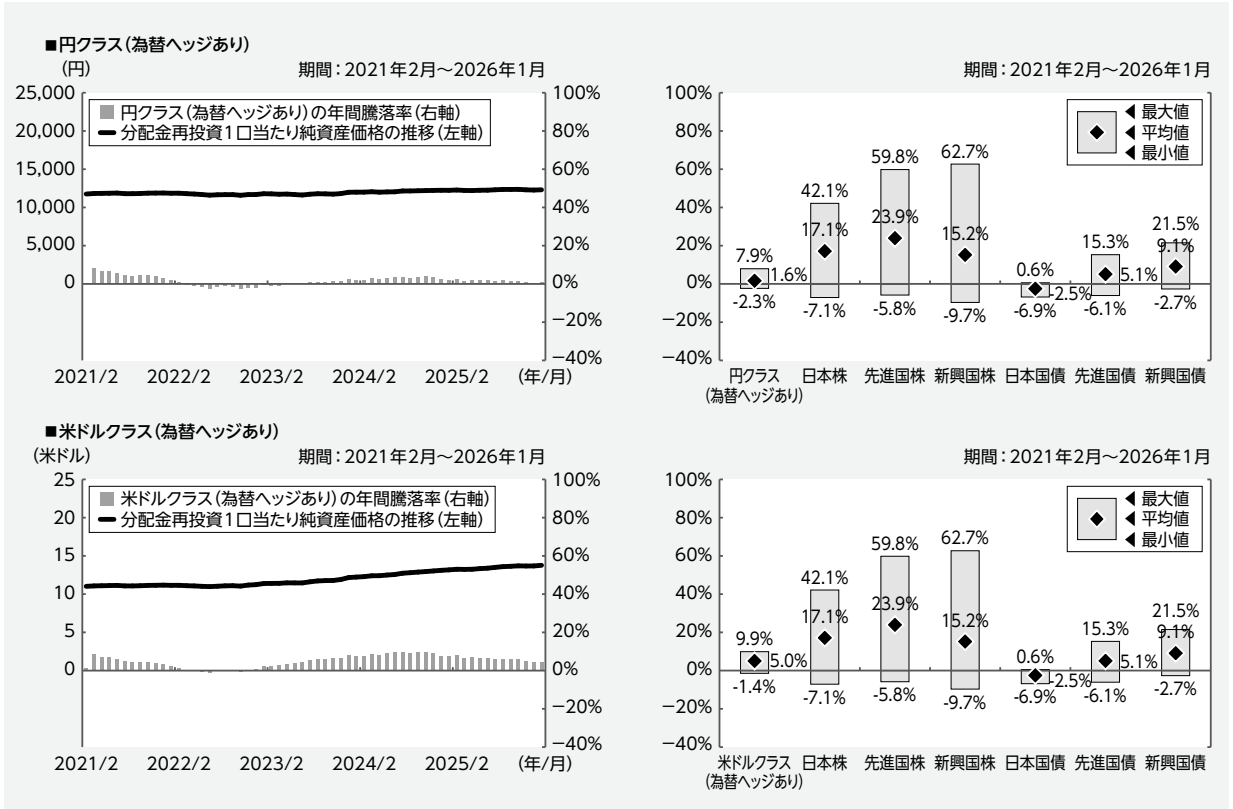


●年間騰落率は各月末における直近1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと他の代表的な資産クラス
との騰落率の比較^(注)



●グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。



●年間騰落率は各月末における直近1年間の騰落率を表示したものです。

●グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

- (注)
- すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
 - グラフは、過去5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を表示したものです。ファンドにはベンチマークはありません。

●各資産クラスの指数

日本株:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株:MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)

新興国株:MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債:NOMURA-BPI 国債

先進国債:FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債:JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース)

□東証株価指数(TOPIX)の指数値および東証株価指数(TOPIX)に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。MSCIおよびMSCIの情報の編集、計算、および作成に関与するその他すべての者(以下総称して「MSCI当事者」といいます)は、MSCIの情報について一切の保証(獨創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されませんが)を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害(逸失利益を含みます)およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCIの書面による明示的な同意がない限り、MSCIの情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

ファンドの分配金再投資1口当たり純資産価格および年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した1口当たり純資産価格および当該1口当たり純資産価格の年間騰落率が記載されており、実際の1口当たり純資産価格および実際の1口当たり純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

ファンドデータ

ファンドの組入資産の内容 (第13期末現在)

●組入上位資産

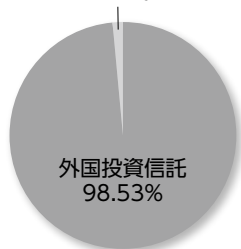
組入銘柄数1銘柄

	銘柄名	組入比率
1	ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー – オーストラリア・エンハンスト・インカム・ファンドII	98.53%

(注)組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。以下、円グラフについても同様です。

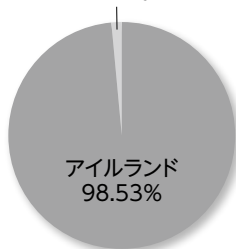
●資産別配分

現金・預金・その他の資産
1.47%



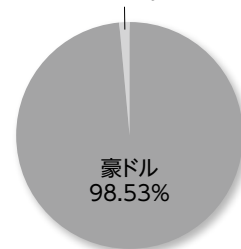
●国別配分

現金・預金・その他の資産
1.47%



●通貨別配分

現金・預金・その他の資産
1.47%



(注)組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

純資産等

項 目	第13期末		第13期			
			通貨クラス	販売口数	買戻口数	発行済口数
純資産総額	米ドルクラス	69,135,723.12米ドル				
	豪ドルクラス	364,281,210.44豪ドル				
	円クラス(為替ヘッジあり)	3,549,322,941円				
	米ドルクラス(為替ヘッジあり)	225,652,400.66米ドル				
発行済口数	米ドルクラス	13,551,314.41口	米ドルクラス	6,246,372.63 (6,246,372.63)	1,035,617.79 (1,035,617.79)	13,551,314.41 (13,551,314.41)
	豪ドルクラス	43,445,516.83口	豪ドルクラス	10,248,162.24 (10,248,162.24)	2,998,376.61 (2,998,376.61)	43,445,516.83 (43,445,516.83)
	円クラス(為替ヘッジあり)	436,695.31口	円クラス (為替ヘッジあり)	140,798.21 (140,798.21)	87,734.75 (87,734.75)	436,695.31 (436,695.31)
	米ドルクラス(為替ヘッジあり)	21,151,994.11口	米ドルクラス (為替ヘッジあり)	6,867,925.27 (6,867,925.27)	2,497,904.65 (2,497,904.65)	21,151,994.11 (21,151,994.11)
1口当たり 純資産価格	米ドルクラス	5.10米ドル				
	豪ドルクラス	8.38豪ドル				
	円クラス(為替ヘッジあり)	8,128円				
	米ドルクラス(為替ヘッジあり)	10.67米ドル				

(注1) () の数は本邦内における販売口数、買戻口数または発行済口数です。
(注2) 取引日当日の取引は取引日の翌日に反映されるため、各口数には取引日当日の取引は含まれていません。

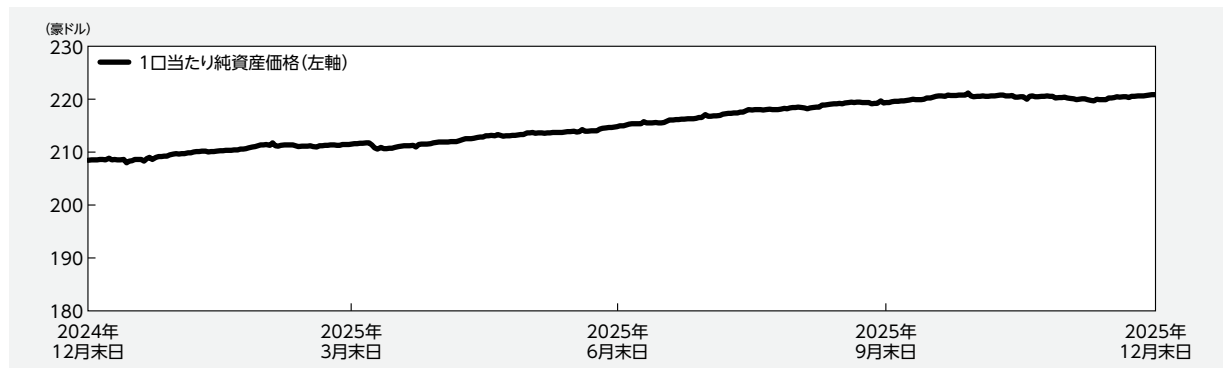
(注) 本表には、取引を取引日翌日に反映するという原則に基づく数値が記載されており、計算期間の最終ファンド営業日当日に発生した取引を含んでいません。

投資先ファンドの概要 (2025年1月1日~2025年12月31日)

ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー –
オーストラリア・エンハンスド・インカム・ファンドII

*組入れファンドの決算は、年1回(毎年12月末)です。したがって、本報告書作成時点で入手可能な2025年12月31日時点までの状況をご報告申し上げます。

●投資証券1口当たり純資産価格の推移



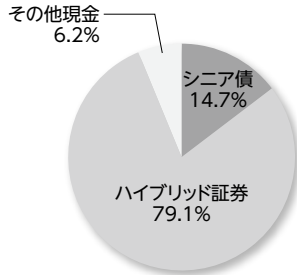
●費用明細 (単位: 豪ドル)

費用	
管理事務代行報酬および保管費用	581,203
名義書換事務代行報酬	22,310
専門家報酬	144,494
その他費用	200,626
費用合計	948,633

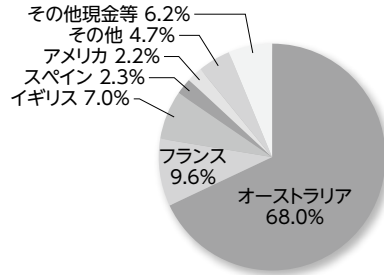
(注1)費用明細は本報告書作成時点で入手可能な組入れファンドの2025年1月1日から2025年12月31日までのものです。

(注2)費用明細は1口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

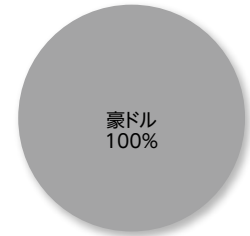
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注) 上記円グラフには、四捨五入した比率を記載しているため、全資産の比率の合計が100%にならない場合があります。

●保有銘柄情報

(組入銘柄数：146銘柄)

上位10銘柄		組入比率 (%)
1	アンポル	2.28%
2	オーリゾン・ホールディングス	2.24%
3	クレディ・アグリコル	1.94%
4	ナショナルオーストラリア銀行	1.78%
5	ロイズ・バンキング・グループ	1.68%
6	パシフィック・ナショナル・ファイナンス	1.57%
7	オーストラリア・ニュージーランド・バンキングG	1.55%
8	チャレンジャー・ライフ	1.54%
9	マッコリー銀行	1.35%
10	ニューファーム・ファイナンスNZ	1.34%

(2025年12月末日現在)

(注) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。